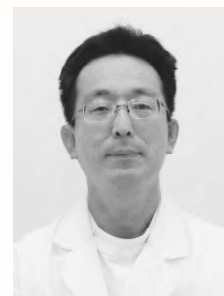


浜松医療センター内科専門医研修プログラム (浜松医療センター)

1 はじめに

浜松医療センター内科専門医研修プログラムは 1) 市中病院として症例数が豊富、2) 基幹病院での 2 年間の研修、3) 大学病院とは独立した診療科、という特徴のあるプログラムを作成しました。全国から浜松へ、そして皆さんと一緒に充実した内科領域の専門研修ができるようにと考えています。



プログラム統括責任者 浜松医療センター 臨床研修管理センター 重野 一幸

2 目的

本プログラムは、急性期病院である浜松医療センターを基幹施設として、近隣医療圏にある連携施設・関連大学とで内科専門研修を経て静岡県西部の医療事情を理解し、地域の実情に合わせた実践的な医療も行えるように訓練され、基本的臨床能力獲得後は必要に応じた可塑性のある内科専門医として静岡県全域を支える内科専門医の育成を行います。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

浜松医療センター

(2) 専門研修連携施設

浜松医科大学医学部附属病院

JA 静岡厚生連遠州病院

市立湖西病院

4 専攻医受入数

5名

5 研修期間

3年間（基幹施設 2 年間＋連携施設 1 年間）

6 研修計画（例）

研修期間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目 (基幹施設)	内科系診療科のローテーション研修											
	総合内科初診外来（週1回）・宿日直（2-3回/月）											
2年目	連携施設での研修（遠州病院 市立湖西病院 浜松医大病院）											
3年目 (基幹施設)	内科系診療科のローテーションまたは重点研修											
	総合内科初診外来（週1回）・宿日直（2-3回/月）											

JMECC: 1年目または3年目に受講
CPC・医療倫理・医療安全・感染防御に関する講習会への参加

ローテーションについて:
内科系診療科: 循環器、消化器、呼吸器、腎臓、血液、内分泌・代謝、神経、リウマチ、感染症
各診療科のローテーションはプログラム管理委員会が決定
連携施設での研修は2年目または3年目に行う(専攻医の希望を優先しながら研修施設を決定する)
(浜松医科大学を選択した場合は6か月間は地域医療研修を行う)

基幹施設である浜松医療センターで2年間、連携施設で1年間の専門研修を行います(図は1年次と3年次が基幹施設、2年次に連携施設で研修の例)。

専攻医の希望・将来像、研修達成度をもとに研修管理委員会にて、1年次の内科系診療科でのローテーションおよび2年次または3年次でおこなう連携施設での研修内容を調整し決定します。なお、研修達成度によってはサブスペシャリティ研修も可能です(個人により異なります)。

特に、サブスペシャリティ研修に浜松医科大学病院を選択した専攻医は、大学病院で6か月間、地域医療密着型病院での研修を6か月間行うこととします。

7 問い合わせ先

浜松医療センター 総務課 人事係 澤柳（直通：053-451-2703）